

なぜ「大衆」は熱狂的に戦争に駆り立てられたのか



企画展 戦後80年

戦時下の大衆文化

—〈外地〉へのまなざしを振り返る

2026.1.17(土) ▶ 3.29(日)

会場／姫路文学館 北館

開館時間／午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

※休館日：月曜日(2月23日は開館)、2月12日(木)、2月24日(火)



観覧料／一般450円、大学・高校生300円、中学・小学生150円(常設展料金)

- 20名以上の団体は2割引
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方(手帳またはミライロIDの手帳画面を提示してください)及び介護者1人、姫路市内在住の65歳以上の方、どんぐりカード・ココロンカード提示の小中学生は無料

■主 催／姫路文学館、国際日本文化研究センター ■協 力／京都日本文化資源研究所、姫路市平和資料館

■監 修／劉建輝(国際日本文化研究センター教授)

※写真はイメージです。



姫路文学館

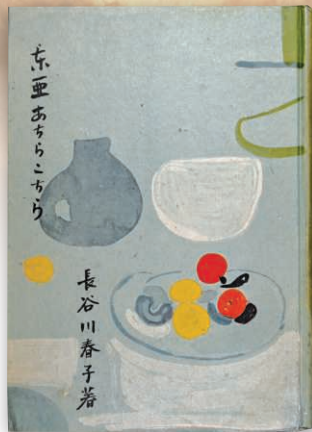
HIMEJI CITY MUSEUM OF LITERATURE

<http://www.himejibungakukan.jp/>

▶絵はがき／吉田博（部隊宿舎）



▶長谷川春子『東亜あちらこちら』（昭和18年）室戸書房



▶駒井徳三『大陸小志』（昭和19年）大日本雄辯会講談社



▶火野葦平『夢と兵隊』（昭和13年）改造社



令和7年度に国際日本文化研究センターに寄贈されたアメリカ実業家ドナルド・ラップナウ氏のコレクション。約6万点に及ぶ画像資料群に近代日本の戦争や銃後、また植民地に関連する絵葉書や宣伝ビラ、チラシなどを収める。

【*ラップナウ・コレクション】

昭和6年（1931年）の満洲事変から、昭和20年（1945年）の終戦までの15年にわたった日中戦争・太平洋戦争は、当時の政府が「総力戦」と称したように、従来の国内秩序を打ち壊し、国民全員を巻き込んだそれまでにない戦争でした。また、戦場も沖縄を除き、そのほとんどが中国大陸や南太平洋諸国などのいわゆる「外地」でした。そのため、この間の文化的活動の多くはつねに「大衆」または「外地」に集約されています。

本展では、戦時下に前線の兵士たちと銃後の家族や国民に向けて、日本国内外で刊行された書籍、絵画、絵葉書、地図、宣伝ビラなどをもとに、なぜ「大衆」は熱狂的に戦争に駆り立てられたのか、その背景となる「外地」関連の文化生産がどれほど豊かにあり、またそれにより「国民総動員」がどのようにして文化的に実践されたのか、作家と兵士が見た戦場、従軍画家の描いた大陸前線、へ南へのまなざし―画家たちの「南洋」表象、へ前線と銃後を支える大衆―ラップナウ・コレクション*に見る戦時下の文化生産の4章で振り返ります。



▲絵はがき／伊東深水（昭和18年）
※マカッサル（インドネシア）にて



▲絵はがき／長瀬義郎「青島小港」（昭和14年）

▶絵はがき／「国防大博覧會」（昭和30年）



▶絵はがき／「日露戦後二十年」（昭和10年）



記念イベント

井上章一・劉建輝対談

「十五年戦争中、作家と画家たちが〈外地〉で何を見て、また国民に何を伝えたか―その歴史と意味を考える」

【姫路文学館友の会研修講座として実施】

出演／井上章一（国際日本文化研究センター所長）

劉建輝（国際日本文化研究センター教授、本展監修者）

日時／2026年1月31日（土）午後1時30分～3時（開場：1時）

会場／講堂（北館3階） 定員／150名（当日受付順） 参加料／500円

友の会会員、
高校生以下
は無料

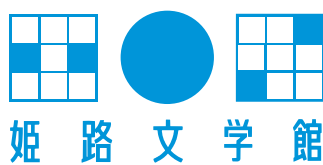
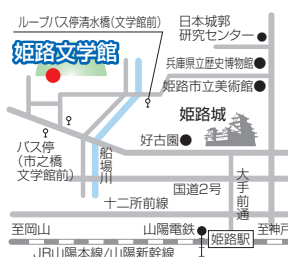
講演会「顕現と隠蔽― 軍事郵便絵葉書にみる 十五年戦争」

日時／2026年2月21日（土）

午後1時30分～3時（開場：1時）

講師／劉建輝（国際日本文化研究センター教授、本展監修者）

会場／講堂（北館3階） 定員／150名（無料・当日受付順）



HIMEJI CITY MUSEUM OF LITERATURE
〒670-0021 姫路市山野井町84番地
TEL.079-293-8228
<http://www.himejibungakukan.jp/>

アクセス
●JR山陽電鉄姫路駅より神姫バス9・10・17・18番のりば（一部停車しない系統があります。ご確認ください）で乗車約6分、「市之橋文学館前」下車、北へ徒歩約4分。6番のりば城周辺観光ループバス乗車約10分、「清水橋（文学館前）」下車、西へ徒歩約3分
●山陽自動車道姫路東ICあるいは姫路西IC下車約20分 ●姫路バイパス中地ランプ下車約15分

他館イベントのご案内

オールひめじ・アーツ&
ライフ・プロジェクト
オムニバス

8月2日（土）～2026年3月22日（日）

姫路市立美術館 ☎079-222-2288

新春特別展

根付〈NETSUKE〉
手のひらの宇宙

2026年1月6日（火）～3月31日（火）

姫路市立美術館 美術工芸館 ☎079-267-0301



ご来館の際の注意 ●展示会場の混雑を緩和するため、入場規制を行う場合があります。●駐車場の台数には限りがあります。公共交通機関のご利用にご協力ください。●最新情報は当館ホームページ等で確認の上、ご来館ください。